



# 2010年8月期 第2四半期決算説明会

# ビックカメラ

(東証一部：3048)

# 目 次

1. 2010年8月期 第2四半期決算
  2. 2010年8月期 通期業績見通し
  3. トピックス
- ご参考

**ビックカメラ**

# 1. 2010年8月期 第2四半期決算

# (連結) 決算ハイライト



(単位 百万円)

	2009年8月期 2Q		2010年8月期 2Q				
	実績	売上比	実績	売上比	前同比	計画	計画比
売上高	294,644	100.0%	298,438	100.0%	+ 1.3%	297,000	+ 0.5%
売上総利益	69,334	23.5%	72,824	24.4%	+ 5.0%		
販売費及び一般管理費	65,505	22.2%	66,306	22.2%	+ 1.2%		
営業利益	3,829	1.3%	6,518	2.2%	+ 70.2%	5,250	+ 24.2%
営業外収益	1,833	0.6%	1,633	0.5%	10.9%		
営業外費用	1,313	0.4%	6,062	2.0%	+ 361.4%		
経常利益	4,348	1.5%	2,089	0.7%	▲ 52.0%	1,600	+ 30.6%
特別利益	-	-	394	0.1%	-		
特別損失	2,153	0.7%	388	0.1%	82.0%		
四半期純利益	1,470	0.5%	1,688	0.6%	+ 14.8%	▲ 1,400	-

計画は、2010年1月12日に公表いたしました数値を記載しております。

# 〔単体〕決算ハイライト

(単位 百万円)

	2009年8月期 2Q		2010年8月期 2Q				
	実績	売上比	実績	売上比	前同比	計画	計画比
売上高	231,089	100.0%	240,839	100.0%	+ 4.2%	237,000	+ 1.6%
売上総利益	55,974	24.2%	60,539	25.1%	+ 8.2%		
販売費及び一般管理費	52,436	22.7%	54,794	22.8%	+ 4.5%		
営業利益	3,537	1.5%	5,745	2.4%	+ 62.4%	4,700	+ 22.2%
営業外収益	1,810	0.8%	1,585	0.7%	12.4%		
営業外費用	1,132	0.5%	1,112	0.5%	1.8%		
経常利益	4,215	1.8%	6,218	2.6%	+ 47.5%	5,050	+ 23.1%
特別利益	-	-	628	0.3%	-		
特別損失	7,278	3.1%	6,080	2.5%	16.5%		
四半期純利益	▲3,165	▲1.4%	632	0.3%	-	2,850	▲77.8%

計画は、2009年10月14日に公表いたしました数値を記載しております。

**売上高 2,984億円** (前年同期比 +37億円、計画比 +14億円)

**単体 2,408億円**

**既存店 前年同期比 + 2.9%**

**新店**

**ビックカメラ.comの寄与  
エコポイント制度対象商品**

**テレビ + 39.9%**

**冷蔵庫 + 17.1%**

## 前期開店

- ・浜松店  
(2008年11月開店)
- ・新潟店  
(2009年2月開店)

## 今期開店

- ・鹿児島中央駅店
- ・船橋駅店
- ・聖蹟桜ヶ丘駅店
- ・新宿東口駅前店
- ・相模大野駅店  
(いずれも2010年2月開店)

**連単差 576億円**

**ソフマップ**

**中古PC本体、関連商品の伸び悩み**

**営業利益 65億円** (前年同期比 +26億円、計画比 +12億円)

**単体 57億円**

**売上総利益率の改善** (前同期24.2% 今期25.1%)

・売上商品構成の変化、取引条件の改善

**コスト削減による販管費率の抑制** (前同期22.7% 今期22.8%)

・ポイント費用 + 0.5P、広告宣伝費 0.2P、その他 0.2P

**連単差 7億円**

**ソフマップ**

粗 利・・・高粗利の中古商品がやや苦戦した一方、低粗利のゲーム機本体が伸長し見込みを下回った

販管費・・・販管費は計画どおりに推移したものの粗利率の低下をカバーできず

**日本BS放送は前期比で大幅改善し営業黒字化を達成**

**経常利益 20億円** (前年同期比 ▲22億円、計画比 +4億円)

**単体 62億円**

営業利益の増加に伴い増益

**連単差 42億円**

営業外費用の増加:

持分法適用会社の(株)ベスト電器が事業再構築に伴い大きな当期損失を計上したことに伴い、持ち株比率に応じた持分法投資損失( )を計上(48億円)

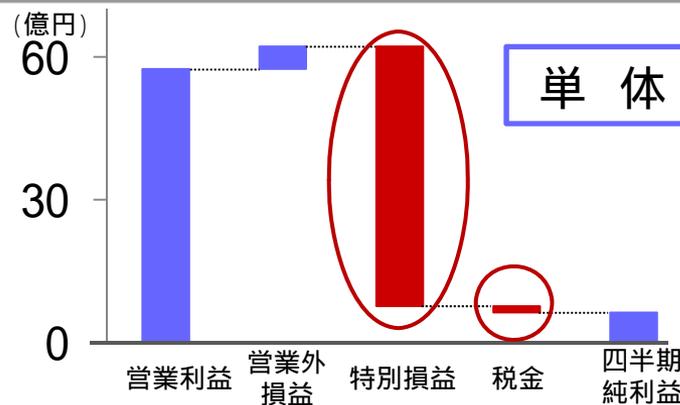
連結でのみ計上

**四半期純利益 16億円** (前年同期比 +2億円、計画比 +30億円)

**単体 6億円**

**単体: 特別損失**

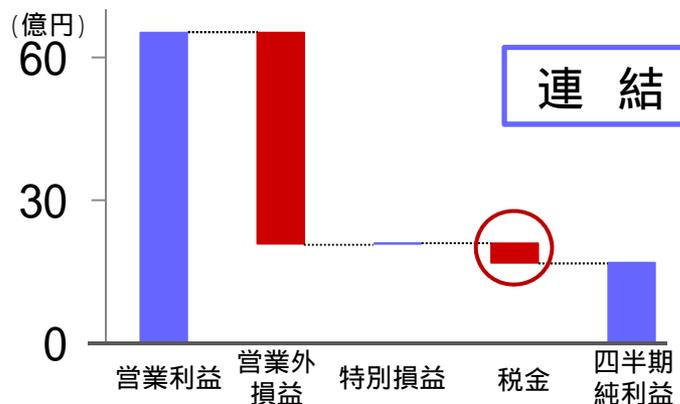
**(株)ベスト電器株式の評価損**  
連結では相殺消去



**連単差 10億円**

**連結・単体: 税金**

当初計画には見込んでいなかった  
関係会社株式評価損の損金経理に  
よる税効果



# (連結) 貸借対照表



(単位 百万円)

	09/8期 2Q	10/8期 2Q	前年 同期比		09/8期 2Q	10/8期 2Q	前年 同期比
<b>流動資産</b>	104,030	107,349	+ 3,319	<b>流動負債</b>	136,214	125,394	10,819
現金及び預金	24,556	26,504	+ 1,948	買掛金	35,316	37,850	+ 2,534
受取手形及び売掛金	17,066	18,958	+ 1,892	短期借入金	49,278	39,403	9,875
商品及び製品	43,961	40,215	3,746	一年内返済予定の長期借入金	22,072	17,183	4,889
その他	18,446	21,671	+ 3,225	一年内償還予定の社債	720	1,290	+ 570
<b>固定資産</b>	129,385	120,313	9,072	ポイント引当金	12,796	13,261	+ 464
有形固定資産	62,665	62,329	336	その他	16,029	16,406	+ 376
無形固定資産	14,325	15,055	+ 729	<b>固定負債</b>	39,656	43,277	+ 3,621
投資その他の資産	52,394	42,928	9,465	長期借入金	32,499	32,068	430
(差入保証金)	28,383	25,785	2,597	社債	540	3,600	+ 3,060
<b>繰延資産</b>	169	124	45	その他	6,616	7,608	+ 992
<b>資産合計</b>	233,585	227,787	5,797	<b>負債合計</b>	175,870	168,672	7,197
				<b>純資産合計</b>	57,715	59,115	+ 1,399
				<b>負債・純資産合計</b>	233,585	227,787	5,797

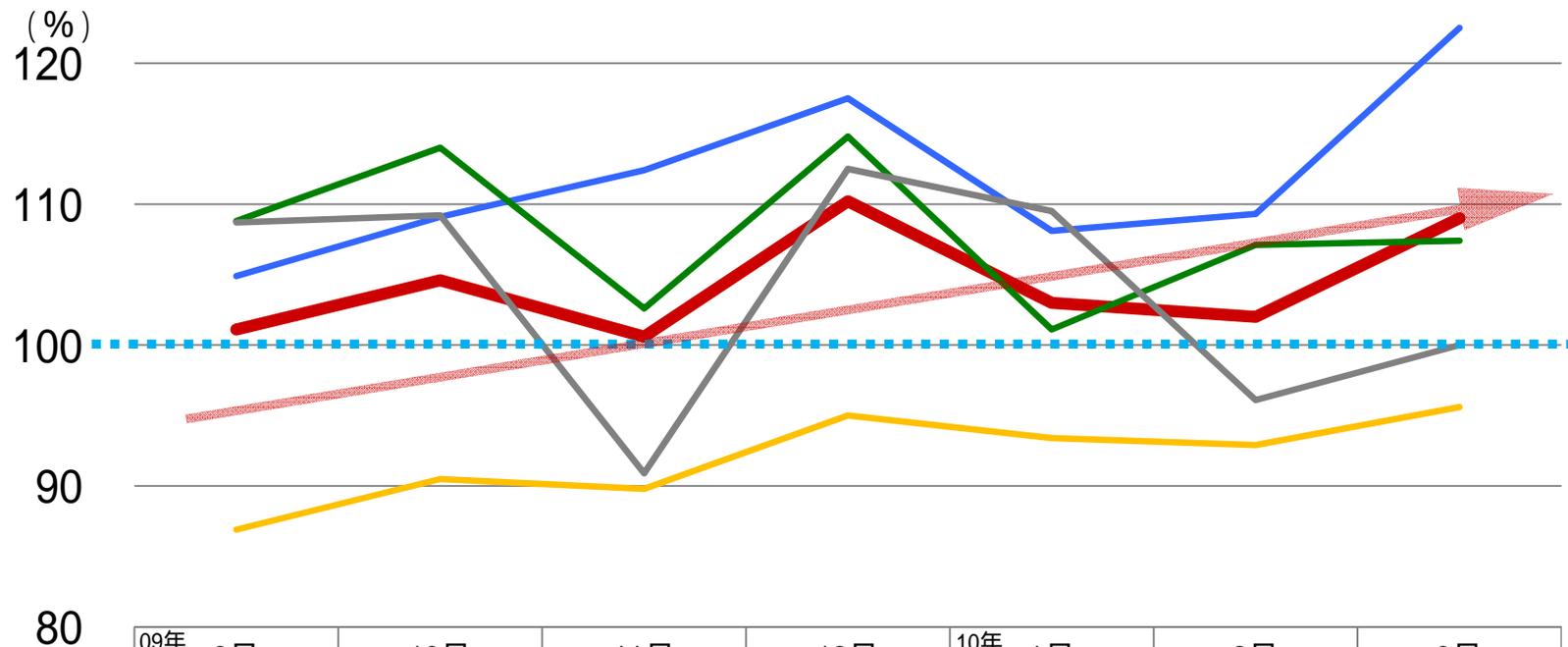
有利子負債 09年8月期2Q 1,051億円

10年8月期2Q 935億円 (前年同期比 115億円)

# (連結) 商品別売上高

	2009年8月期 2Q		2010年8月期 2Q			
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	前同比(百万円)	前同比(%)
<b>音響映像商品</b>	<b>89,247</b>	<b>30.3</b>	<b>98,101</b>	<b>32.9</b>	<b>+ 8,854</b>	<b>+ 9.9</b>
カメラ	21,401	7.3	20,845	7.0	555	2.6
テレビ	26,558	9.0	37,167	12.5	+ 10,608	+ 39.9
ビデオデッキ・カメラ	14,388	4.9	15,350	5.1	+ 962	+ 6.7
オーディオ	13,266	4.5	12,201	4.1	1,065	8.0
AVソフト	5,551	1.9	4,696	1.6	855	15.4
その他	8,081	2.7	7,840	2.6	240	3.0
<b>家庭電化商品</b>	<b>37,384</b>	<b>12.7</b>	<b>39,950</b>	<b>13.4</b>	<b>+ 2,566</b>	<b>+ 6.9</b>
冷蔵庫	5,230	1.8	6,122	2.1	+ 892	+ 17.1
洗濯機	4,936	1.7	4,859	1.6	76	1.6
調理家電	5,523	1.8	5,690	1.9	+ 167	+ 3.0
季節家電	6,713	2.3	6,636	2.2	77	1.2
理美容家電	7,605	2.6	9,016	3.0	+ 1,410	+ 18.6
その他	7,375	2.5	7,625	2.6	+ 249	+ 3.4
<b>情報通信機器商品</b>	<b>105,959</b>	<b>36.0</b>	<b>95,428</b>	<b>32.0</b>	<b>10,530</b>	<b>9.9</b>
パソコン本体	31,630	10.7	26,062	8.7	5,567	17.6
パソコン周辺機器	18,727	6.4	16,149	5.4	2,577	13.8
パソコンソフト	10,073	3.4	9,274	3.1	798	7.9
携帯電話	25,947	8.8	26,166	8.8	+ 219	+ 0.8
その他	19,580	6.7	17,774	6.0	1,806	9.2
<b>その他の商品</b>	<b>60,196</b>	<b>20.4</b>	<b>62,821</b>	<b>21.0</b>	<b>+ 2,625</b>	<b>+ 4.4</b>
ゲーム	20,605	7.0	23,495	7.9	+ 2,890	+ 14.0
時計	7,399	2.5	7,168	2.4	230	3.1
書籍	819	0.3	750	0.2	68	8.4
メガネ・コンタクト	2,335	0.8	2,270	0.7	64	2.8
その他	29,038	9.8	29,136	9.8	+ 98	+ 0.3
<b>物品販売事業</b>	<b>292,787</b>	<b>99.4</b>	<b>296,302</b>	<b>99.3</b>	<b>+ 3,515</b>	<b>+ 1.2</b>
<b>その他の事業</b>	<b>1,856</b>	<b>0.6</b>	<b>2,135</b>	<b>0.7</b>	<b>+ 278</b>	<b>+ 15.0</b>
<b>合計</b>	<b>294,644</b>	<b>100.0</b>	<b>298,438</b>	<b>100.0</b>	<b>+ 3,793</b>	<b>+ 1.3</b>

## 今期は既存店も前年を上回り順調に推移



	09年 9月	10月	11月	12月	10年 1月	2月	3月
売上高	101.1	104.6	100.6	110.2	103.0	102.0	109.0
音響映像商品	104.9	109.1	112.4	117.5	108.1	109.3	122.5
家庭電化商品	108.8	114.0	102.6	114.8	101.1	107.1	107.4
情報通信機器商品	86.9	90.5	89.8	95.0	93.4	92.9	95.6
その他の商品	108.7	109.2	90.9	112.5	109.5	96.1	100.0

## 本年2月に5店舗をオープン

### 鹿児島中央駅店

2月18日JR鹿児島中央駅にオープン  
店舗は地域最大級の5,500<sup>m</sup><sup>2</sup>  
来春には九州新幹線全線  
開通による更なる発展に期待



### 株式会社さくらやから承継

- ・船橋駅店  
2月15日 1,750<sup>m</sup><sup>2</sup>
- ・聖蹟桜ヶ丘駅店  
2月24日 1,550<sup>m</sup><sup>2</sup>
- ・新宿東口駅前店  
2月26日 600<sup>m</sup><sup>2</sup>
- ・相模大野駅店  
2月26日 2,050<sup>m</sup><sup>2</sup>

さくらやポイントの  
ビックポイントへの  
交換も開始し、  
従来のさくらやの  
顧客も承継



鹿児島中央駅店の開店当日の店内

**ビックカメラ**

## 2. 2010年8月期 通期業績見通し

# 〔連結〕 2010年8月期 業績見通し

(単位 百万円)

通 期	2009年8月期 通期		2010年8月期 通期(計画)					
	実績	売上比	計画	売上比	増加額	前期比	従来計画	従来計画比
売上高	589,177		600,000		+ 10,822	+ 1.8%	595,000	+ 0.8%
営業利益	8,854	1.5%	12,600	2.1%	+ 3,745	+ 42.3%	10,500	+ 20.0%
経常利益	9,367	1.6%	8,700	1.5%	667	7.1%	7,500	+ 16.0%
当期純利益	5,094	0.9%	5,200	0.9%	+ 105	+ 2.1%	1,600	+ 225.0%

従来計画には、平成22年1月12日に公表した数値を記載しております。

下 期	2009年8月期 下期		2010年8月期 下期(計画)			
	実績	売上比	計画	売上比	増加額	前期比
売上高	294,532		301,561		+ 7,028	+ 2.4%
営業利益	5,024	1.7%	6,081	2.0%	+ 1,057	+ 21.0%
経常利益	5,018	1.7%	6,610	2.2%	+ 1,592	+ 31.7%
四半期純利益	3,624	1.2%	3,511	1.2%	112	3.1%

# 〔単体〕2010年8月期 業績見通し

(単位 百万円)

通 期	2009年8月期 通期		2010年8月期 通期(計画)					
	実績	売上比	計画	売上比	増加額	前期比	従来計画	従来計画比
売上高	465,575		487,000		+ 21,425	+ 4.6%	477,000	+ 2.1%
営業利益	8,296	1.8%	11,000	2.3%	+ 2,704	+ 32.6%	9,300	+ 18.3%
経常利益	9,390	2.0%	12,000	2.5%	+ 2,610	+ 27.8%	10,400	+ 15.4%
当期純利益	6,195	1.3%	3,400	0.7%	2,795	45.1%	5,600	39.3%

従来計画には、平成21年10月14日に公表した数値を記載しております。

下 期	2009年8月期 下期		2010年8月期 下期(計画)			
	実績	売上比	計画	売上比	増加額	前期比
売上高	234,486		246,161		+ 11,675	+ 5.0%
営業利益	4,759	2.0%	5,255	2.1%	+ 496	+ 10.4%
経常利益	5,175	2.2%	5,781	2.4%	+ 606	+ 11.7%
四半期純利益	9,360	4.0%	2,768	1.1%	6,592	70.4%

下期は増収計画

(単位:百万円)

	第2四半期			通期		
	09/8期	10/8期		09/8期	10/8期	
	実績	実績	前同比	実績	計画	前期比
売上高	49,403	46,526	5.8%	94,052	92,000	2.2%
経常利益	122	111	9.0%	156	170	+ 9.0%

売上高

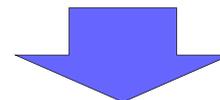
通期では減収となるものの下期では前年同期比で増収を見込む。

経常利益

経費削減効果もあり通期で増益を見込む。

協働取組みについて

2010年1月29日 完全子会社化



- ・ビックポイントとソフマップポイントの交換サービスを開始
- ・人材の交流等をさらに進め、効率化、活性化を図る

## 今期第1四半期より営業黒字化

(単位:百万円)

	第2四半期			通期		
	09/8期	10/8期		09/8期	10/8期	
	実績	実績	前同比	実績	計画	前期比
売上高	1,440	1,715	+ 19.1%	3,035	3,400	+ 12.0%
営業利益	363	31	-	841	100	-
経常利益	409	20	-	938	200	-

### 売上高

BS11の認知度の向上により、スポットCM・インフォマーシャル等の広告出稿増加により増収を見込む。

### 営業利益

増収効果に加え、調達や製作費を低く抑えるなど番組費用のコントロールもあり、前期より大幅改善を見込む。

### 3D放送の第一人者

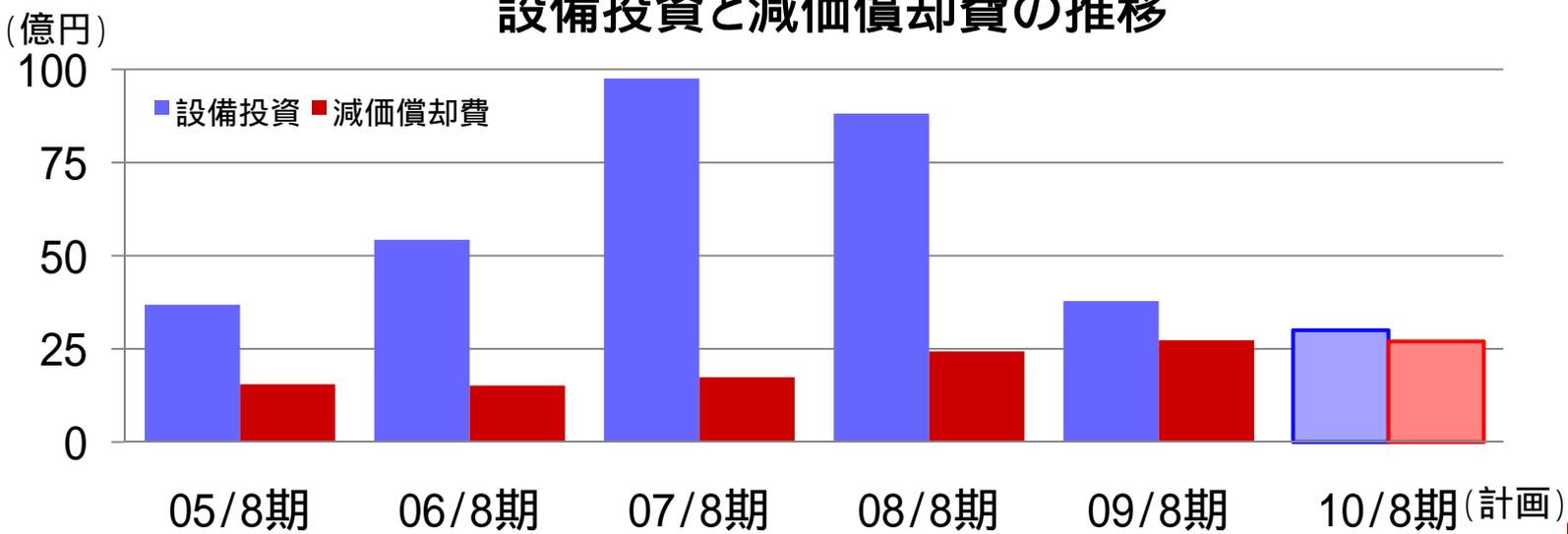
2007年の開局当初より3D放送を行う日本BS放送にとって、今般の家電メーカー各社からの3D対応テレビの発売は追い風になることが予想されます。



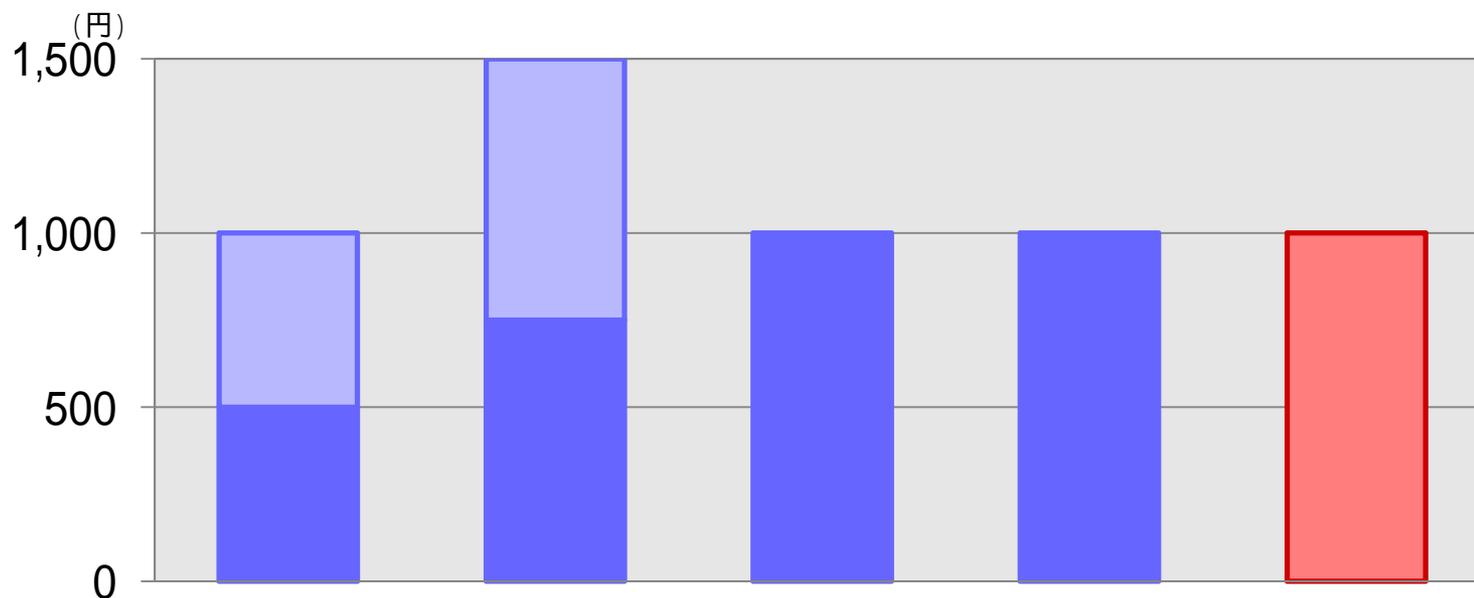
## 期初計画外の 4 店を含む 5 店を出店

	2009年8月期実績	2010年8月期計画
設 備 投 資	3,780百万円	3,700百万円
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規出店 浜松店、新潟店</li> <li>・既存店舗改修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規出店 鹿児島中央駅店、船橋駅店、聖蹟桜ヶ丘駅店、 新宿東口駅前店、相模大野駅店</li> <li>・既存店舗改修</li> <li>・システム整備</li> </ul>
減 価 償 却 費	2,732百万円	2,700百万円

### 設備投資と減価償却費の推移



## 配当金は2010年8月期も一株当たり年1,000円を計画



決算年月	2006年8月期	2007年8月期	2008年8月期	2009年8月期	2010年8月期 計画
1株当たり配当額 (円)	1,000 (500)	1,500 (750)	1,000	1,000	1,000

株式分割

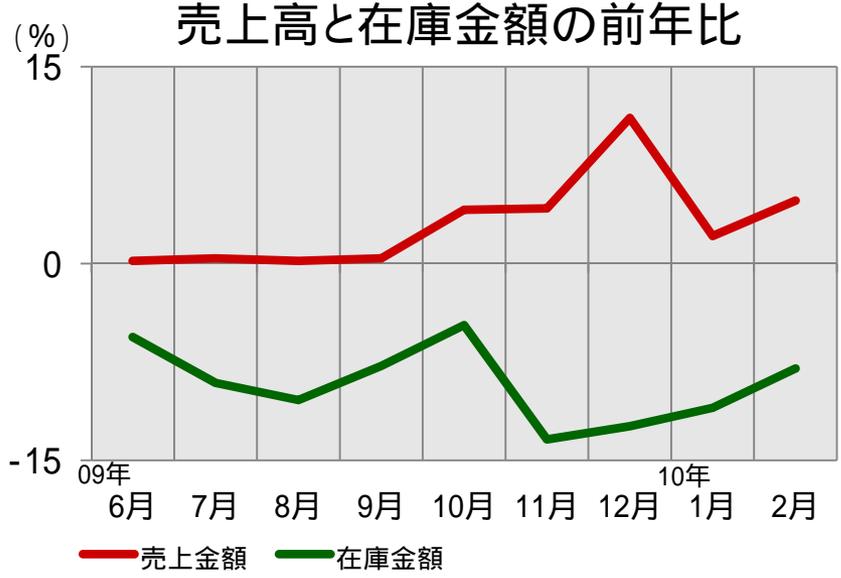
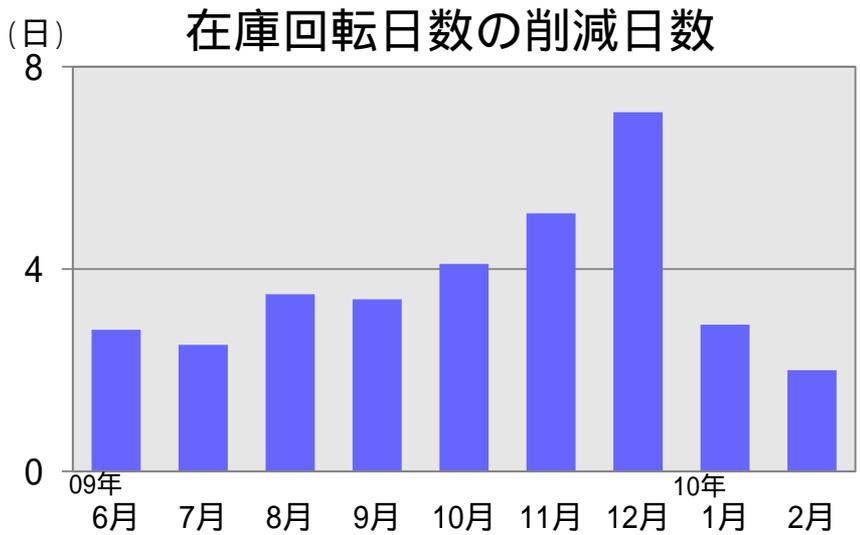
1株当たり配当額において「( )」内は株式分割後のベースに戻した場合

**ビッグカメラ**

## 3.トピックス

## ビックカメラ Vertical Link (BIC V-Link) の本格導入

### V-Link対象商品の成果



商品発注精度の向上

欠品率改善

商品回転率向上

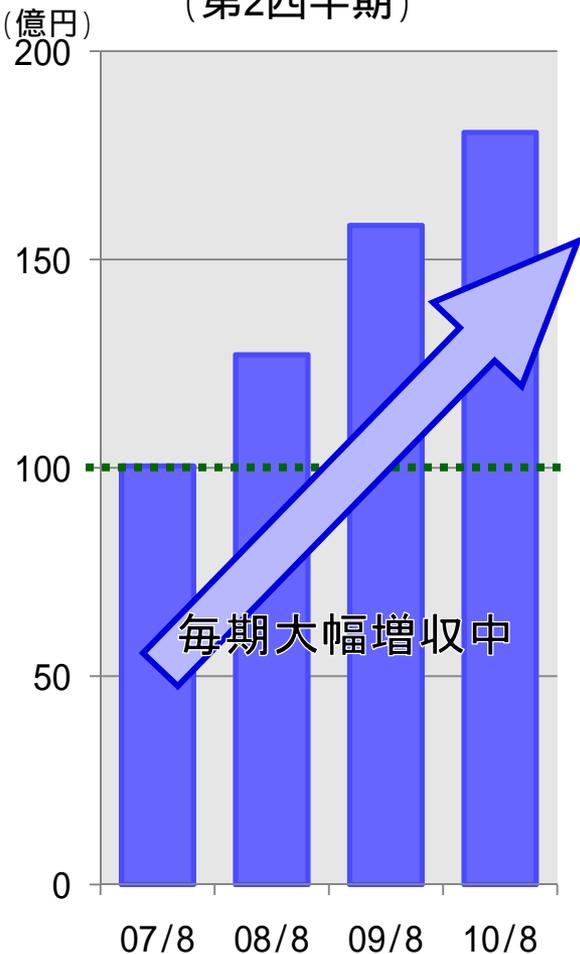
中長期的な取組み

● ● ● メーカーとの連携を強化し、欠品率を更に低下させ売上機会の損失を防ぐ

● ● ● 市場の商品需要・動向と連動した商品展開を進め回転率向上につなげる

## ビックカメラ.com 売上高 前年同期比 + 22%

連結通信販売売上高の推移  
(第2四半期)



ビックカメラ.com



ソフマップドットコム

### 今期の取組み

#### 利便性の向上

- ・ビックポイントカードとネットポイント相互利用手続きの簡素化

- ・支払方法の拡充

#### 取扱商品の強化

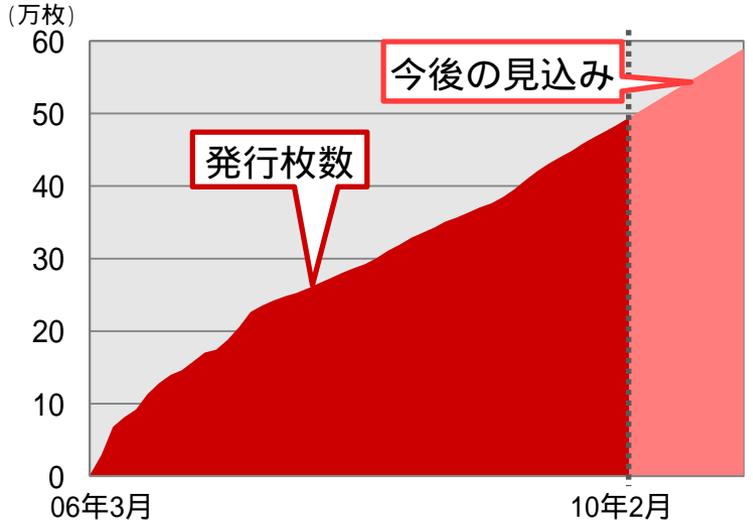
- ・酒類の販売開始

ポイントカード = ビックカメラSuicaカード

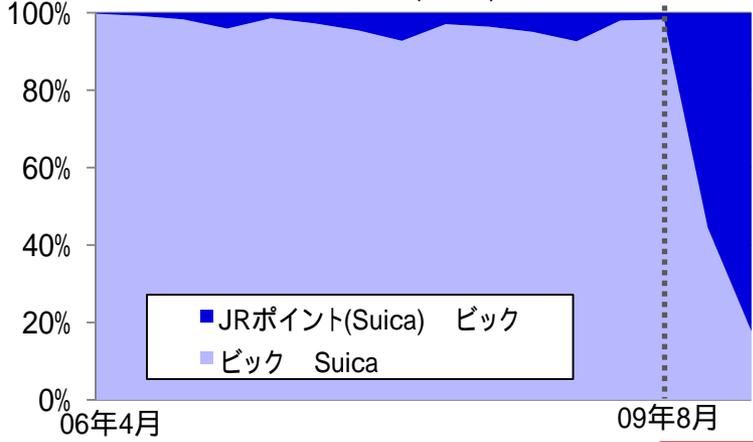


ビック JR (Suica) への交換比率の変更  
 JRからビックポイントへの移行が増加  
 「View + VISA」カードの発行を開始  
 カード保有者の更なる増加

ビックカメラSuicaカードの発行枚数の推移



ビックポイントとJRポイント(Suica)の移行シェア推移



## 八王子駅南口の駅ビルに今秋オープン



### 八王子南口店(仮称)

- ・ 2010年の秋 八王子駅南口の新駅ビルにキーテナントとして出店
- ・ 面積は約8,000㎡の大型店
- ・ 八王子南口店(仮称)、立川店、聖蹟桜ヶ丘駅店の3店で多摩地区の商圈をカバー

## 業績が順調に推移する B & B

売上高・客数ともに **大幅増** 店舗転換前との比較

郊外における「ビックカメラブランド」と「品揃え」によるチャレンジ

- ・ 山口店 (2009年 6月 5日開店)
- ・ 小倉南店 (2009年 9月 17日開店)
- ・ 香椎店 (2009年 11月 20日開店)



ビックカメラブランド = 郊外でも成功  
郊外での当社認知度の向上に寄与



B&B 香椎店

## 拡大する池袋商圈

### 池袋地区の売上高

前年同期比 **+ 10%**  
(2010年8月期第2四半期)

商業集積による魅力の増加

### 都市型アウトレット店

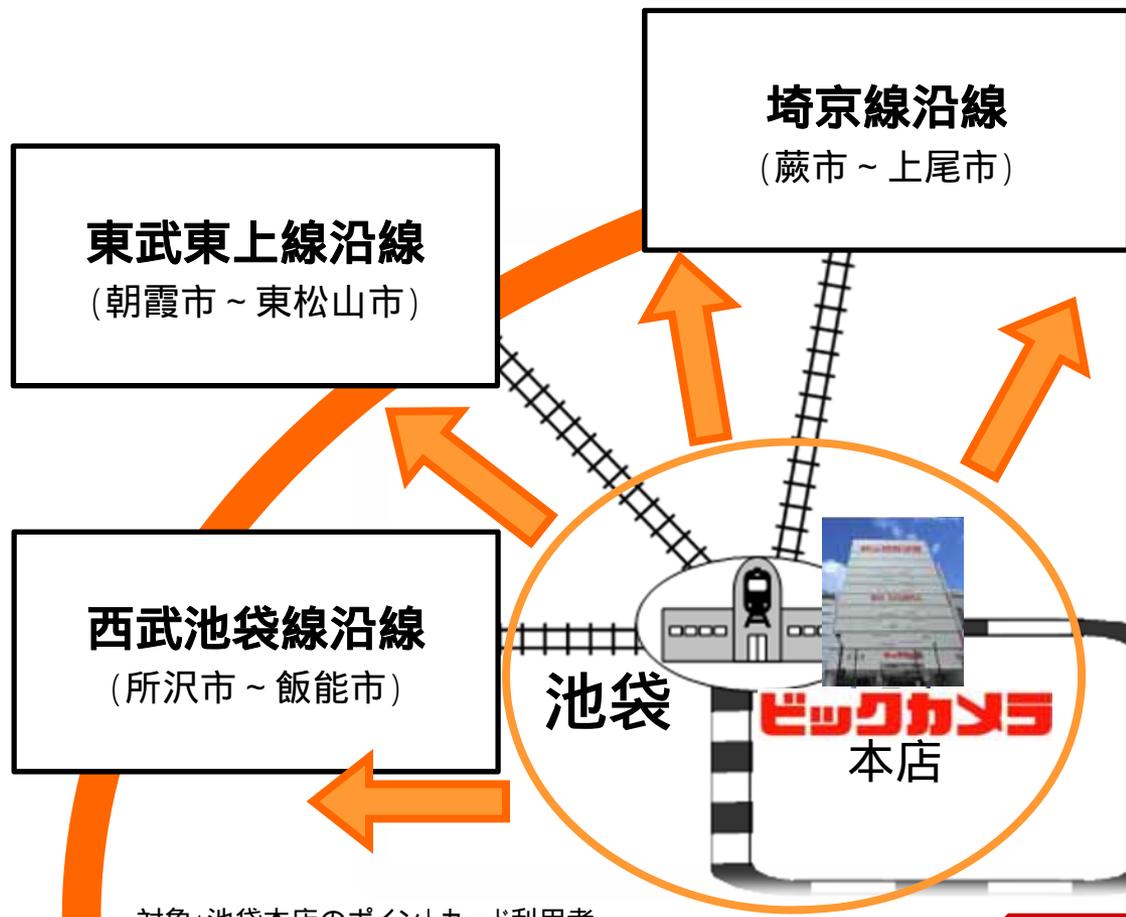


ビックカメラ アウトレット

売上高  
期初計画比  
(2010年8月期第2四半期)

**+ 30%**

### 埼玉県中心に商圈に厚みを増す



対象:池袋本店のポイントカード利用者  
期間:2009年11月～2010年2月と2006年11月～2007年2月との比較

## 3店舗いずれも駅のすぐそば



新宿西口店

- ・新宿地区最大の売場面積 (11,000m<sup>2</sup>)
- ・駅に隣接する好立地

### 新宿地区の今後の商圈

多摩・神奈川方面の更なる  
商圈拡大に期待  
(小田急線、京王線)



新宿東口店



新宿東口駅前店

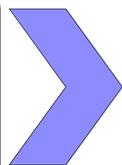
**ビックカメラ**

**ご参考**

## 都市部に展開する当社に追い風

### 都市部への人口のシフト

全国で都市部に人口が集中



「都市型」モデルの当社に追い風

### 当社が進出している政令都市の人口移動

(単位:千人)

政令都市	増減	政令都市	増減
札幌市	+5	名古屋市	+4
さいたま市	+8	京都市	2
横浜市	+7	大阪市	+7
川崎市	+10	岡山市	+3
新潟市	+1	広島市	+0
浜松市	0	福岡市	+5

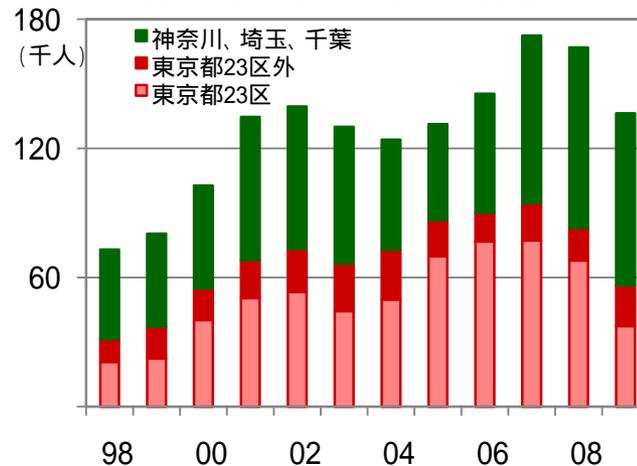
数値は2009年における前年からの増減

### 人口の転入超過が高水準で続く東京都

東京都の人口増加  
(09年56千人増加)

当社店舗の多くは東京都に出店  
(34店舗中東京都に13店舗  
一都三県では22店舗)

### 一都三県の転入超過の推移



## 環境・省エネ

## ビックカメラ

環境省認定  
エコ・ファースト制度  
認定第**1**号企業

家電小売業界では当社のみ  
循環型社会の形成・地球温暖化防止に向けた  
取組み、家電リサイクルの推進を約束

### 当社の「エコ・ファーストの約束」

1. 家電リサイクルを適正かつ積極的に推進
2. 循環型社会の形成に向けた取組を積極的に推進
3. 地球温暖化の防止に向けた取組を積極的に推進



2009年12月に設立されたエコ・ファースト推進協議会の副議長に当社社長が就任しました。

家電小売業界では  
当社**のみ**に与えられた  
エコ・ファースト・マーク

未来が変わる。  
日本が変える。

チャレンジ  
**25**

**ビックカメラ** は  
チャレンジ25キャンペーンに参加しています。  
「チャレンジ25キャンペーン」とは1990年比温室効果ガス25%削減のための国民運動です。

チャレンジ25  
キャンペーンが推進する **6**つのチャレンジ!

- 【Challenge1】 エコな生活スタイルを選択しよう
- 【Challenge2】 省エネ製品を選択しよう
- 【Challenge3】 自然を利用したエネルギーを選択しよう
- 【Challenge4】 ビル・住宅のエコ化を選択しよう
- 【Challenge5】 CO<sub>2</sub>削減につながる取組を応援しよう
- 【Challenge6】 地域で取組む温暖化防止活動に参加しよう

本資料は、当社の事業及び業界動向について当社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確かさが伴っています。既に知られた、もしくはいまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2010年4月16日現在において利用可能な情報に基づいて、当社により2010年4月16日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

## 2010年4月 株式会社ビックカメラ